

伴東小学校 第2学年音楽科 シラバス

目 標

- (1) 楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにする。

2年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い	
4	<導入>	4	●楽曲の気分を感じ取って、歌い方や身振りを工夫して楽しむ。	
	よひかけっこでなかよし	3	●楽器の掛け合いや重なり、強弱や速度の変化など、音楽を形づくっている要素を感じ取って聴く	
	ことばでリズム	7	●フレーズを交互に歌う面白さを感じ取って表現する。	
	たのしくドレミ (めざせ楽っき名人)	+α 3 毎時	●2拍子や4拍子の流れにのって、歌ったりリズムを打ったりして楽しむ。 ●音符、休符について、表現を通して理解する。 ●階名唱に慣れ、楽器で演奏して楽しむ。 ●階名唱奏に慣れ、楽器で演奏して楽しむ。	
5	<にっぽんのうた みんなのうた> <音のスケッチ>	2 4	●歌詞の表す情景を想像し、思いをもって歌う。 ●楽器や音素材の響きに関心をもち、工夫して表現し楽しむ。	
6	いい音みつくて		●楽器や音素材の響きに関心をもって聴いたり、工夫して表現したりして楽しむ。	
7	<にっぽんのうた みんなのうた>	5	●リズムの繰り返しや変化をとらえて聴く。	
	おまつりの音楽	2	●楽曲の気分を感じ取って、気持ちを込めて表現する。	
		2	*フレーズの対照やまとまりを意識させることも考えられる。	
		2	●楽曲の気分を感じ取って、生き生きと歌う。	
9	<音のスケッチ>	2	●いろいろな太鼓の音楽の特徴を感じ取って聴く	
10	ようすを音楽で	6	●リズムやかかけ声をつくり、拍にのって表現する。	
	もっとあそぼう	+α	●友達と一緒につくる楽しみを味わう。 ●情景を想像しながら聴いたり、表現を工夫したりして楽しむ。	
11	みんなの音楽パーティ	5	●リズム伴奏をつくって楽しむ。	
12	<にっぽんのうた みんなのうた> (オプション部分)	1 2	●拍の流れにのって、楽器や声の表現を工夫し、友達と声や音を合わせて表現する喜びを感じ取る ●音楽の時間の導入、学期の行事と関連させた扱い。各学期いずれかで、時数を設定した扱い。	
	1	随時 校歌・君が代等		*国歌「君が代」は、いずれの学年においても歌えるように指導する。低学年では、みんなと一緒に歌えるようにする。
1	<音のスケッチ>	2		
	2	みんなの音楽時計をつくろう		●題材「ようすおおんがくで」と関連した扱い。
	4	クリスマスソングを歌おう		●簡単な旋律をつくり、リレーして楽しむ。
3	音楽ランド	1	●音色に気をつけて、演奏する楽器を選ぶ。	
	ねこだってサッカー		●題材「ようすおおんがくで」と関連した扱い。掛け声を工夫して反復したり重ねたりしてボイスアンサンブルを楽しむ。 ●国語科や図画工作科との関連 ●導入と関連させたり、きれいな発声に気付いて歌うことができる教材としての扱い	
				●題材「ようすおおんがくで」と関連した扱い。
				●導入や題材「みんなのおんがくパーティ」と関連した扱い。
ぜんこうがっしょう	<にっぽんのうた みんなのうた>		●題材「どれみとなかよし」と関連した扱い。	
			●楽器の聴奏における発展的な扱い。	
			●愛唱歌や他学年との交流、音楽集会等での扱い。	
			●学年末でのまとめの教材としての扱い。	
			●身近な行事や季節との関わりをもった愛唱歌としての扱い。	
			●生活科との関連。	

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

- 音楽への関心・意欲・態度** 音楽に親しみ、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする態度を、授業での態度、活動に
取り組む様子、プリントなどから評価します。
- 音楽表現の創意工夫** 音楽表現を工夫し、どのように表すかを、歌い方や演奏の仕方、身体表現の工夫などから評価します。
- 音楽表現の技能** 歌ったり楽器を演奏したりする基礎的な技能を身に付けているかを、楽しく歌ったり、楽器の演奏に取り組んだりする様子か
ら評価します。
- 鑑賞の能力** 楽曲の特徴や演奏のよさなどを味わって聴いているかを、音楽を聴くときの様子、プリントなどから評価します。

